

# 議会だより

～“まち”の動きがよく分かる！～



通年議会  
第6・7・8回会議

平成30年度一般会計補正予算…… 3～4P  
一般質問に9人が登壇…………… 6～10P  
あさぎり町民と議会の交流会議…………… 11P  
特集号 第5回中学生一日議会(別冊)

# 新正副議長就任のご挨拶



あさぎり町議会議長  
**徳永 正道**

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、素晴らしい年をお迎えになられた事とお喜び申し上げます。

去る1月9日に行われました第8回会議におきまして、議長の大役を仰せつかりました徳永正道でございます。

今年、天皇陛下のご退位、新天皇のご即位



あさぎり町議会副議長  
**久保田久男**

新春のお慶びを申し上げます。

この度の改選により、副議長に選任され、1月9日より就任しました。徳永議長を補佐しながら、議員各位とのパイプ役として、町民の付託に応え町民の幸せ創りに邁進して参ります。どうぞよろしくお願い致します。

さて、あさぎり町も合併して15年が経過

位、新元号の制定と記念すべき年であります。我が国の未永き未来と安泰を願うものであります。

町村議会の役割の重要性に鑑み、町民の皆様方が安心・安全な暮らしの中に幸福感を感じてもらい、そのような政策を執行部共々に議会と知恵を出し合いながら町づくりを進めていけたらと考えております。

人口減少による過疎化、高齢化の進行により地域の活力が衰退する中、国は人口減少の克服と地方創生に向けて今後5カ年の政策目標、施策を定める統合戦略等を策定。町村の創意工夫を活かした事業推進の段階にあります。

議会としても山積する課題解決に向けて取

し、中学校1校統合を契機に、町の一体化はより一層進んで来ましたが、議会は、まだ道半ばです。その為の環境整備が必要ではないかと思えます。一つとして、議会の本庁舎への移転は急務であり、これは、前々期からの懸案事項でもあります。現議場は、上地区の公民館活動の拠点施設でもあり、議会棟としては最小限の施設整備が必要不可欠ではないでしょうか。

私達は、二元代表制の中で議員のなすべき姿を追求しながら、議員各位と共に「乗り越えられない壁はやってこない」をモットーに、これからも、地域におけるコミュニケーションリーダーとしての役割を果たしていく所存です。

今後とも町民の皆様のご指導の程、よろし

り組んでいく所存であります。町民の皆様方のご多幸ご繁栄を祈念いたしましてご挨拶いたします。



あさぎり町議会議員

くお願い申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

補正予算 **2,112万200円追加**

主な補正は7月豪雨での路肩決壊した上地区林道西平線災害復旧工事費 952万7千円など。



7月豪雨での路肩決壊

補正予算 **4億825万3千円追加**

条例の制定・改正3件、平成30年度一般会計補正予算・特別会計補正予算、人権擁護員の推薦・議員提出議案など審議し、全ての議案を可決した。

一般質問には9名が登壇し、施策や行政課題など執行部の考えを質した。

・地域情報基盤整備推進費

2億8,700万円

町内全戸に配布する個別受信機6,500台の購入と送信局・配信局を整備する。



各家庭に配布される個別受信機

山口議長辞職に伴い新議長に徳永正道議員及び副議長に久保田久男議員が選出された。

補正予算 **2,925万5千円追加し**

総額

# 111億5,450万3千円

## 嬉しい誤算

ふるさと寄附金3,850万円計上していたが、年度内に5,000万円になる見込みとなった。それに伴い、ふるさと基金積立金1,850万円、返礼品代、発送業務費も増加。その他、地域交通のひとつ産交バスへの補助金として1,075万5千円など。



あさぎり町への  
ふるさと納税は

・ふるさとチョイス  
・さとふる

が利用できます。

# 審議内容の抜粋

## 第7回会議（12月定例会）より

**問** ヘルシーランド指定管理委託料が1億1,090万円（3年間）という多額の金額がでていますが、金額の設定のあり方に疑問がある。

**答** 3年間の協定書の中には、施設の含め年度内の指定管理委託料の適切な支払い、細かい協定の項目を設けて年度精算をするような方法で経費の節減を図りたい。あくまでもこの金額が上限ということである。

**問** ヘルシーランドを民間に委託する目的は、これまでよりサービスが良くなり、なおかつ経費が削減されると思っていたが。

**答** ヘルシーランドという公共施設を維持管理する費用を指定管理委託料として支払うが、それを利用して事業を展開されるので、そこで大きな事業収入、収益があるとすれば、指定管

理の協定の中で細かく相手方と調整協議を行っておく必要がある。

**問** 可燃物、不燃物の指定管理委託料、ここ数年比較して、どのような数字になつていくか。

**答** 委託料は、ほぼ横ばいの状態である。26年度から30年度については、下水道の整備に伴う一般廃棄物処理等の合理化に関する特別措置法の趣旨に鑑み覚書を業者と交わしていた。30年度は1,940万円程計上している。

**問** あさぎり町有機センターについては31年度まで指定管理で後は民間運営の方針のようだ。国庫金の返納等が伴う場合は無償貸与と聞いていた。有償譲渡の協議はなされているのか。

**答** あと10年ほど償却期間が残っている。それまでは国の補助金の返還も出てくる。その償却期間中は無償譲渡、無償貸与の期間として、その後については有償での方法も考えながら進めていく。

## 条例の制定及び改正 **抜粋**

### あさぎり町ふれあい物産館条例の一部を改正する条例の制定について

「ふれあい物産館」を「農産加工センター」に改めるための条例の一部を改正するもの。

物産館（売店）機能がヘルシーランドに移転したことで加工場が主体となった施設機能となり、名称変更が適切である。



様々な特産品加工に利用される加工施設

# 指定管理者の指定及び管理委託料（施設）

施設の名称	指定管理者		指定の期間	委託料
	所在地	名称		
あさぎり町 ヘルシーランド	菊池郡大津町 室686番地1	株式会社 グッドスタッフ	平成31年4月1日から 平成34年3月31日まで	1億1,090万円
あさぎり町 農産加工センター	あさぎり町 上北1972番地1	有限会社あさぎり町 ふるさと振興社	平成31年4月1日から 平成34年3月31日まで	1,472万7千円
あさぎり町 ピハ公園キャンプ場	あさぎり町 上西3352番地	有限会社 橋本塗装	平成31年4月1日から 平成36年3月31日まで	1,210万5千円
あさぎり町岡原 農産物処理加工施設等	あさぎり町 岡原南1654番地1	あさぎり町 やったろ会	平成31年4月1日から 平成36年3月31日まで	100万円
あさぎり町深田 農産物処理加工施設	あさぎり町 深田東778番地4	あさぎり町 ふれあい会	平成31年4月1日から 平成36年3月31日まで	0円
あさぎり町深田 農産物直売施設	あさぎり町 深田東778番地4	あさぎり町 ふれあい会	平成31年4月1日から 平成36年3月31日まで	0円
あさぎり町 有機センター	あさぎり町 上北2番地170	株式会社 新和コンサルタント	平成31年4月1日から 平成32年3月31日まで	0円
あさぎり町駐車場	あさぎり町 免田東1736番地1	あさぎり町商工会	平成31年4月1日から 平成36年3月31日まで	0円

## ・「指定管理者制度」とは

2003年地方自治法の改正により、公の施設の管理に民間のノウハウを活用しながら、サービスの向上と経費の削減を図る事を目的に創設された制度は、民間にできることは民間にということで、公共施設の運営を誰が行うか公募で決めるもの。法改正による官から民への流れが進み、行政・民間企業・非営利組織・市民がそれぞれの得意分野で役割を果たすべく、官民連携が展開され、現在この指定管理者制度が導入されている施設は都道府県レベルでは7,000施設以上、そのうち約30%となる施設で民間企業が管理をしている。

公募による競争原理により、運営費の削減や利用収入の増加が進み、将来的に利用増大や自主事業の増設による黒字化を目指す展開となっている。

## ・「指定管理者制度の目的」は

多様化する住民ニーズにより効果的、効率的に対応するため、公の施設の管理に民間の能力を活用して住民サービスの向上と経費の削減を図ることを目的とする。

## ■第6・7・8回会議 表決一覧（抜粋）

議案名	議員名	市岡	難波	加賀山	橋本	久保	小出	森岡	豊永	永井	皆越	小見田	奥田	久保田	溝口	徳永
平成30年度あさぎり町一般会計補正予算(第9号)について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
あさぎり町ヘルシーランドの指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度あさぎり町一般会計補正予算(第10号)について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度あさぎり町一般会計補正予算(第11号)について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

問

おかどめ幸福駅周辺及び公園等の活用の現状と今後の整備、振興策は



市岡 貴純 議員

**市岡** おかどめ幸福駅の活用が施政方針のキーワードにあるが、現状と今後の整備、振興策は。

**商工観光課長** おかどめ幸福駅売店が4月にリニューアルして、10月末まで約1万人の来場者があつている。月1回の南稜高校生カフェ、4回ほどの幸福マルシェの開催、黄色いポストの設置等、沢山の情報発信を続けている。今後は、駅の一部改修、売店周辺の外構工事を計画し、公園整備も含め関係課と協議し年次的に進める。

**建設課長** 岡留公園周辺整備について、北側階段、南側駐車場、東側の土砂災害警戒区域も含めた整備計画を31年度から進めていき、関係する幹線道路は、現在測量用地交渉を行っていき、車道並びに歩道整備を進めている。

**教育課長** 子ども達の教育の部分

においては、夏休みやくまっこりーダー塾を通じて、才園古墳、鎔金獣帯鏡等の文化財に触れ、学習の機会を設けている。要望があれば出前研修を行っている。

**町長** 地域の老人会、青年団の方々などの活動により周辺が綺麗にされている事にお礼を伝えたい。今後も、地域そして町の皆さんの応援を頂き、どう盛り上げていくか、これから勝負だと思っている。



おかどめ幸福駅周辺で賑わうハピネスマルシェ

問 平成30年度施政方針の検証は



難波 文美 議員

**難波** 健康と幸福をスローガンに掲げた愛甲町政3期目の節目として地方創生のねらいである農産物の販路拡大、観光客の増加、若い人達の新たなチャレンジへつながる各課の取り組みの内容を問う。

**健康推進課長** 地元食材を使った薬膳料理や災害時に備えたパックスッキングに取り組んだ。

**商工観光課長** 南稜高校との連携事業で今年度は食品乾燥機を無償貸与しているが、これらを活用し、規格外野菜、果樹を原料とした商品開発等を目指している。また、(有)ふるさと振興社、地域おこし協力隊とも連携し、町の食材を生かした特産品づくりも進めている。

**難波** 上地区フットパス構想の一つである谷水薬師と麓城跡の周辺整備が進んでいないが現状と課題は。

**建設課長** 29年度から現地測量や家屋調査委託を行っている。

来年度から用地相談や家屋の移転補償を進めながら道路改良工事を行う。

**難波** 深田高山運動公園はスポーツの拠点という位置づけであるが、弓道場の移設は決定しているのか。働く女性会員が夜間の単独練習をする事や運転免許のない高齢者会員などへの配慮は。

**町長** 高山で女性一人での練習はとても厳しいと思う。利用者が行けないのであれば意味が無い。高山以外にも候補地がないか少し立ち止まって教育課や関係部署とよく協議してみたい。



スポーツゾーンとして開発計画が進められている  
深田高山運動公園

## 問 若者が住み良いまちづくりは



加賀山 瑞津子 議員

**加賀山** 若者が住み良い町、子育てしやすい町づくりについて、あさぎり版子育て支援「ネウボラ」を進めてみてはどうか。  
**健康推進課長** 日本版「ネウボラ」である子育て世代包括支援センターは、32年度末までを目指して取り組む事としている。町は子育て支援情報誌を第一子妊娠時に渡している。  
**加賀山** 町の取り組みで、保健師の地区担当制は有り難い事業だと受け止めている。町の情報誌については第一子のみとの事だが、もっと良い印刷にして、カバーを付けては。  
**町長** しっかり保管して使っていたかどうかというものであれば、そう言う事も必要かもしれない。  
**加賀山** 今後ネウボラを進める計画は。  
**健康推進課長** 町は子育てに限

らず総合窓口で担当課に繋いでいる。今後も現状の体制でいきたい。

**加賀山** 子育て世代の人へのPRも含めてプロモーションビデオを作成してみるのはいかがでしょうか。  
**町長** ビデオで町を紹介する事は非常に良いと思う。

### その他の質問

・災害復旧時の支援体制の強化について

### ネウボラとは

フィンランドを発祥とする「ネウボラ」は、家族にとっては、妊娠がわかった時から、子どもが誕生し、小学校に入るまで、家族の健康にかかわる全てのことを相談できるワンストップの拠点の事。同じ担当者との対話・面談を継続して行うことで、信頼関係が築かれ、リスクの早期発見、早期支援が可能になる。

## 問

## 大災害時代に備えた横断的に取り組む体制づくりは

**森岡** 平成の30年間で、阪神淡路大震災を始め、未曾有の東日本大震災が発生した。地震を含め、風水害が繰り返され、日本各地に襲来している。これらの巨大災害への対応が課題視されている。本町の地域防災計画において、必要な体制を確立し、災害の予防・応急対策及び復旧に万全を図り、町民の生命・身体及び財産を災害から保護するとしている。しかし、防災・減災・当事者の町村は、人材不足や財政難により機動的に対応できず、加えて少子高齢化による地域コミュニティ機能の弱まりなど地域力の衰退が「共助」の弱体の要因である。制度の充実はもとより、防災教育、予防対策等を横断的に取り組む体制と、町民の自らの命を守る行動と自覚の意識を高めるべきである。

**町長** 災害への対応は非常に大事であり、厳しい財政の中、若い人たちにも動機を持たせることを忘れることなく



森岡 勉 議員

取り組んでいくべきだと考える。

**森岡** 本町で防災基本条例の制定に向けて検討中であるが、その理念と目的は。

**総務課長** 災害は防ぐことはできないが、効果的な策を講ずべく町民・事業者・町の相互応援協力により最小限に止めることが可能であり、防災の核「自助・共助・公助」を明文化し町の目指す防災骨格としたい。

### その他の質問

・自主防災組織の改革について  
 ・防災教育について  
 ・防災センターの構想について



あさぎり町防災基本条例制定に伴う検討会

# 問 岡原地区のふれあい福祉センター再編整備は



久保 尚人 議員

**久保** 施設のリニューアル計画も町民の利活用が見込めなければ多額の予算をかけてやる価値がないので、費用対効果の高い施設に生まれ変わるよう時間をかけて議論するべきだ。

**町長** 温華乃遥温泉の廃止については特段異論が出ている状況ではないと考えるし、今までやってきた延長線で理解いただき、もう一歩方向づけをしていきたい。

**久保** 廃止については賛成の方向で議会全体も動いている。問題は今後の方向性だ。リニューアル内容の議論が議会と執行部の間で進んでいないのに2月の実施設計は無理があるのではないか。

**生活福祉課長** ミニシアター、ボルダリング、子供の交流の場などの現地の視察を含め、内部協議に時間を要したということをご理解願いたい。

**町長** あまり費用をかけずに本

当に必要な部分だけを改修して、ボルダリングやミニシアターで球磨人吉から来てもらい、いろいろな交流ができる場所にしたい。

**久保** ランニングコスト等も不明なまま話が進んでいるので非常に心配している。

**町長** 山都町のミニシアターを議員で研修してほしい。この取り組みは「あさぎり町はおもしろいね」という場面になる可能性がある。



設置が計画されているミニシアターとボルダリング(参考写真)

## 問

# ふれあい温泉「温華乃遥」の福祉拠点施設への転換については



橋本 誠 議員

**橋本** 町内の温泉施設ヘルシーランド、薬師温泉、ふれあい温泉温華乃遥、高山荘を財政の効率的な運用面から、ヘルシーランドを温泉施設に、温華乃遥を福祉拠点施設に、高山荘は廃止ということ、ヘルシーランドを温泉施設としてリニューアルすることになったことは承知のとおりである。温華乃遥の福祉拠点施設へ移行が大幅に遅れていると思う。今後の進め方について問う。

**町長** 感動する子供達

を育てる、あるいは将来目標を持った子供達を育てるための教育的な側面も持った施設として進めていきたい。

**デマンド交通の導入は**

**橋本** 乗り合いタクシーからデマンド交通の導入について、当初予算を計上されているが経過と現状は。

**町長** デマンド交通は是非実現したいと考えているが、運輸支局や産交バスとの協議の中で、乗降場の数、運搬体制を再検討することになっている。



あさぎり町乗合タクシーの現行路線図(黒田・下西・今井・福祉センター線)



※一般質問の文章については、質問者の責任においてそのまま掲載とします。

問

防災減災対策に供う財政の見通しは

**小見田** 6月・7月の豪雨等により、家屋や農地・農作物等に浸水被害を受けた。その様な状況を踏まえ土砂流入防止策や排水機能力向上の実施を求める要望書が提出された。治山流域調査、排水路の流量計算等を見直し検証後の対応が望まれるが、対応への進捗は。

**農林振興課長** この豪雨災害を受け、平成31年度の県営治山事業、施行要望書も7月に提出している。要望箇所は岡原地区柳谷、上地区谷水白山の2ヶ所である。

**建設課長** 今後の会議においても指摘のあった基礎データの分析も会議の協議としたい。

**小見田** 治水においては、山から海までスムーズな流下が基本であり、総合的な治水対策を国県に要望すべきではないか。

**町長** 治山治水について、町村会・

県と議論できる環境を作っていくたい。

**小見田** 農業用水路も国有財産から法定外公共物として町の管理下に移行されているが、補修更新費用は財政計画に想定し、先送りすべきではないと考えるが。

**副町長** 十分共感するところであり、インフラの維持管理にかかるコスト計算について注力することが大事な要素と考えている。



小見田 和行 議員



一の木谷との合流地点・森園カントリーパーク入口

問 町長の去就について



久保田 久男 議員

**久保田** いよいよ来春、任期満了を迎えられるが、故郷を離れられ約40年、知名度も政治経験もない中での挑戦であったが、この当時の想いは。

**町長** 少子高齢化が進む郷里に対する想いは、常に関心を持ち、このままじゃ残念だなあとの想いでいた。そんな折、声がかかり決断するに至り、会社を退職してスタートした。

**久保田** 町長は、外から見た視点で「若者が残れる町、そして仕事があり支え合う町づくり」をスローガンに、これまで町政に取り組んでこられたが、主要な取り組みについて伺いたい。

**町長** 一番は中学校の1校統合、同じ学び舎で育ててこそ町は一体化になるとの決意であった。その後の跡地を活用してツムラ社の誘致に繋がり、葉草裁

あさぎり町 決算統計資料

年度	積立基金残高	地方債残高
H15	1,427,797	14,134,534
H16	1,277,653	14,460,229
H17	1,231,706	14,789,263
H18	1,140,881	14,246,278
H19	1,109,434	13,426,626
H20	1,579,482	12,892,422
H21	2,331,592	13,185,690
H22	3,626,845	13,279,117
H23	4,801,131	13,241,544
H24	6,129,543	12,942,898
H25	7,413,332	12,529,218
H26	7,683,638	11,761,171
H27	8,002,585	11,053,124
H28	8,846,419	10,361,761
H29	9,129,557	10,288,791

※平成18年度と平成29年度の差額

7,987,696	-3,956,487
-----------	------------

培が郡市に広がっている。また、上財産区の町への移管、財政基盤の強化等である。

**久保田** かつて先進視察研修地であった兵庫県篠山市は、合併特別債を積極的に活用し、箱物整備を進めた為、職員給与引き下げ、補助金カット等、住民サービス低下に。一方、本町は、町長就任時と平成29年度末を比較すると、基金残高は増え、起債残高は減っている。町の将来を見据えての財政基盤強化をやつてこられた。最後に、決意と次期リーダーへ望まれることは。

**町長** これまで12年間しっかりと町民の皆様、議会に支えられやってきた。後は、次に託し、たく決意した。あさぎり町が、元気な町、「健康と幸福の町」となるよう今後、ある程度継続性を持つてやっていただくことを望む。

問

自助・共助・公助で命を守る  
非常時の備蓄倉庫の増設を



溝口 峰男 議員

の制定に向け「防災の日」とあわせ検討していきたい。

**溝口** 食料等の備蓄倉庫は二ヶ所しかない。備蓄倉庫の増設をしなければ、住民の生命は守れないのではないか。

**総務課長** 今考えられる課題として認識している。

**溝口** 資機材の充実もしなければ、停電時に飲料水の確保も出来ないが。

**総務課長** 発電機は22台、投光器や仕切りテントも計画的に整備していく。

**上下水道課長** 非常用設備が無い水道施設には、移動用の発電機を検討していく。

**溝口** 住民の防災意識を高めるために「あさぎり町防災の日」を定め、全町で避難訓練等を行うことが大事ではないか。

**町長** 町内で一齐に防災訓練をすることは意義があると思う。ただ避難訓練に対する住民の意識が薄いと感じているので、どのようにしたら意識が高まるかが課題である。

**溝口** 住民の意識を高めるには、自主防災組織の充実が重要ではないか。

**総務課長** 地域活性化交付金を活用し、避難訓練や炊き出し等の訓練をしているところもある。区長会等で紹介しながら自主防災組織の充実に努めて行きたい。

**溝口** 防災基本条例を制定することになっているが、「防災士」の位置付けを。

**総務課長** 防災士の役割は今後、大変重要になってくる。防災基本条例



地域防災力の担い手が「防災士」

山都町図書館ホールを視察して

厚生常任委員会副委員長 加賀山瑞津子

1月16日（水）ふれあい福祉センター（岡原）の今後の有効活用について、議会で山都町のミニシアターの視察研修を行った。

山都町は人口約1万5千人の山間地の町で、合併前の矢部町時代（40

年程前）から映画に親しむ基盤のある地域であった。ミニシアターは図書館の建物内にあり、月1回の無料上映会を含め昨年は年40回の上映会が開催されたとの事。

「あさぎり町での専門家不在での運営について」の質問に対し、プロジェクター、DVDの有効活用や室内の防音も含め音響が重要である事、使用する機材の精査についても助言があった。

映画のみでの集客が可能か、是非担当者に来町いただき早い段階でのアドバイスを頂きたいとの声もあり視察を終えた。



山都町立図書館(旧簡易裁判所跡)



上映中の図書館ホール(ミニシアター)

平成30年度

みなさまの声を聞かせてください

# あさぎり町民と議会の

1/24  
(木)

# 交流会議開催

今回は「報告会」を「交流会議」と名称を改め、チラシも工夫しイメージの一新を図りました。委員会ごとの分科会方式で関心を持たれているテーマを設定し、関連団体・個人への案内も全議員で努力しました。その甲斐あってか、今までより多くの参加があり活発な意見が交わされました。寒い中、夜遅くまでの討論に心より御礼申し上げます。これらの意見、提言を議会活動に活かしていく所存でありますので、引き続き御指導、御鞭撻をお願い致します。

議会活性化特別委員会委員長 小見田 和行



## 総務文教常任委員会

『みんなで考える・みんなの防災』を議題として、ソフト面では「地域の防災力を高めるには」ハード面では「あさぎり町防災拠点施設整備基本構想策定について」と2つの側面から意見交換を行いました。消防団、防災士、婦人会などから約25名の参加があり、防災意識の向上や拠点整備に向けての要望や貴重な提案を頂きました。

## 建設経済常任委員会

『幸福のまちづくり・おかどめ幸福駅を生かした取り組み』『後継者対策：町独自の支援策について』を議題として町民約30名の参加を頂き、活発な意見交換が行われました。提議されました意見につきましては、調査検討し今後のまちづくりに生かしていきます。



## 厚生常任委員会

『ふれあい福祉センターについて』『子育て支援について』『高齢者対策について』の3つのテーマで意見交換を行いました。

地域住民の皆様、児童民生委員さん、保育園関係者、地域サロン関係者、老人クラブの皆様など沢山の方々にご参加いただき、意見、要望、アドバイスをいただきました。

※交流会議の内容は次号で報告致します。

# ヘルシーランド及び(有)ふるさと振興社 調査特別委員会報告

委員長 溝口 峰男  
副委員長 橋本 誠

運営を民間に委託することになったヘルシーランド

## 1 ヘルシーランドに関する事件

◇大規模改修には町民の意見を聴取しながら改修内容に反映し7月22日にオープンした。

その後、利用者から多くの意見が寄せられている。執行部においては速やかに改善し、これまで以上に多くの利用者から満足いただける施設



ヘルシーランドに移転し売り上げ増になった物産館

となるように努めること。

◇ヘルシーランドの指定管理を行うにあたり委託料について協議を重ねてきた。

第12回会議で、3年間1億53万6千円との説明を受けたが、その根拠を問われ第13回会議では、7千563万2千円となった。第15回会議では、「1億1,186万円を上限とし指定管理者募集をする」との説明を受けた。第13回会議で示された金額から3,622万8千円も高い金額が設定された。第16回会議では、指定管理者選定会議で(株)グッドスタッフを候補者とし、指定管理委託料は、3年間で1億1,009万円であることが報告されたが、委託料の根拠が明確でないため第17回会議で説明を受けた。

指定管理委託料の積算には食堂・売店事業収入の計上がなく支出経費のみ計上していることから指定管理委託料の増に繋がっていることが判明した。



狭いと意見が寄せられ改善された脱衣室(男性用)

指定管理委託料は住民の税金が投入されることの意識が欠如している。今後は委託料の削減に向け十分な協議を行うとともに住民の利用が格段に上がるように配慮すること。

## 当分の間、存続することとした(有)ふるさと振興社

### 2 (有)ふるさと振興社に関する事件

(有)ふるさと振興社は当分の間存続

し加工場の管理運営を行うこととした。

(有)ふるさと振興社が行う事業は年々減少しているが、今後の課題は、  
○加工場の機械設備の充実  
○加工製品の受託に重点を置き営業の強化  
○自社加工商品の開発  
○販路拡大事業者への支援強化  
○人員の適正管理  
○年間売り上げの設定と昨年度比増の達成  
○販路拡大事業者への事業収支及び計画等の情報開示を行い、(有)ふるさと振興社の公益性を保ちつつ自立に向けた経営努力が望まれる。



試作中の新商品(味噌たれ)

# 町の要望を国会へ！ 万全の防災と福祉の充実を目指して！

11月27日～29日 東京・長野・愛知



参議院幹事長室にて

1日目（27日）、衆議院会館に金子恭之代議士の事務所を訪問、金子代議士は国会開会中の為に代わって秘書の方が対応を頂いた。その後、松村参議と面談、各委員会からの町づくりについての要望をお願いした。

国会開会中にもかかわらず貴重な時間を取って頂き、感謝申し上げます。現に向けた取り組みを期待したい。

2日目（28日）、研修地である長野県飯田市役所を訪問。市民の暮らしと安全を守る防災拠点、危機管理センターの整備について危機管理士の後藤武志氏より自然災害に対する防災への取り組み、防災センターの役割についてご教示頂いた。町民への防災意識の浸透を図り情報共有の大切さを学んだ。

3日目（29日）、愛知県小牧市にある社会福祉法人



市民の暮らしと安全を守る防災センター



障がいのある方の自立支援を目指して

AJU自立の家を訪問。施設は就学継続支援B型、生活介護を目的として運営されていた。作業内容としてワイン醸造用ぶどうの栽培に係る作業、ワインの製造梱包、ラベル貼り、キヤップ付け、発送作業等を行う。

作業現場を視察させて頂き、利用者の皆様が笑顔で作業しておられたのが印象的だった。



毎年商工会女性部の皆さんより、綺麗なお花を頂き有り難うございます。



9月議会で、県下45市町村議会にて規約改正が行われ、市町村長及び議員から1名を選挙で選出することになった。

熊本県後期高齢者医療広域連合  
議会議員に溝口峰男議員を選出



永年在職議会議員表彰

皆越てる子・永井英治両議員が、町村議会議員として10年以上在職し、功労があったとして、球磨郡町村議会議長会会長より表彰された。

# 常任委員会及び一部事務組合報告

## 総務文教常任委員会

○平成30年11月19日(月)

あさぎり町防災基本条例について  
平成28年11月25日、球磨地区防犯士連絡協議会から提出され、29年12月議会で採択されたもので、町で検討を重ね、素案作りを進めてきた。

作成に当たっては、熊本大学の専門教授の助言を受け、条例には、基本的な目的、理念、役割を簡潔に記載し、細部については、地域防災計画に記載していく。今後、説明会を行い原案策定し、3月議会に提案する予定である。

○平成30年12月18日(火)

### 付託案件の調査と審査

「弓道場移設に関する」陳情書について

あさぎり町弓道部会から提出されたもので、教育課で計画されている高山総合グラウンド、現弓道場、旧免田中学校グラウンドの3ヶ所の現地調査



弓道場移設計画現地調査

を行う。

その後、白髪岳会議室にて、計画の説明を受け、質疑に入る。他町村の施設概要、計画再検討の余地、弓道人口普及等について意見があり、引き続き委員会として検討していくことになった。

## 建設経済常任委員会

○平成30年9月26日(水)

熊本土地利用型農業競争強化支援事業、たばこ生産向上対策事業、他3件の事業の審議。

○平成30年10月15日(月)～17日(水)

### 委員会視察研修

「山口県周南市徳山駅前賑わい交流施設」

施設整備の目的、住民の方々に対する説明合意形成の経緯、民間との協力体制、その成果と今後の進め方について研修を行った。

「山口県美祢市道の駅整備運営状況」

農産物加工販売の状況について研修。

「福岡県朝倉市被災地復旧状況」

朝倉市では昨年7月の九州北部豪雨災害で甚大な被害を受けた現地の復旧状況視察。元の状態となるにはまだ時間がかかる被害の大きさを痛感した。

「益城町の井関農機アグリサポートセンターICT(情報通信技術)の農業」



民間のカフェ・書店を併設する周南市立駅前図書館

農業にICTを活用すると機械の情報、圃場、生産コストの見える化につながる。機械の実演説明もあり、地域と一緒に農地の大型化、農業の大型化は今後農業をやる若者にとって夢ある農業に繋がってくれる事を期待する研修であった。

## 厚生常任委員会

○平成30年9月13日(木)

ふれあい福祉センターの再編について

ふれあい福祉センター再編に係る意見交換にみる方向性や施設配置構想(案)、再編整備スケジュール(案)について説明を受けた。

○平成30年10月26日(金)

自立研修センター(民間施設)建設について

引きこもり・ニート・家庭内暴力などの問題を抱えた方の自立生活・就労の支援を行う民間の支援センター。

あけぼのばし自立支援センター(本社 東京都)を免田吉井地区に建設予定とのことで、建設予定予算は5千万円、1ヶ月の利用料は37万円との報告があった。

○平成30年12月5日(水)～7日(金)

委員会視察研修

「世代間交流施設トロンパレット」

宮崎県児湯郡川南町商工会

トロンパレットは商店街の空き店舗を活用して、商工会、社協、町の三者で立ち上げられた施設。新規事業のチャレンジショップや夏休みの子ども食堂など、子どもからお年寄

りまでの交流の場として運営されていた。

「認知症対策」

宮崎県東臼杵郡門川町役場

門川町は高齢化率32%の町で、住民に認知症地域支援推進員となって関わってもらうなどサポーターの育成に力を入れていた。

「産前から産後の切れ目ない支援や関係機関との連携およびネットワーク」

大分県玖珠郡玖珠町役場

大分県は県として、「子育てクーポン」に取り組んでいる。熊本もそれぞれの町村だけではなく、広域で連携しての子育て支援の必要性を感じた。

今回研修で得た利点をあさぎり町の施策に生かしていきたい。



認知症対策は地域みんなの力で

## 公立多良木病院企業団議会

○平成30年9月25日(火)

第3回定例会は8月31日(金)に開会し、議案の一部を残し延会となっていたため、当日審議を行った。議案等については、決算認定4件が原案認定となった。続いて3名の議員から企業団の経営状況や今後の病院や健診センター等の経営方針・方向性、また職員の体制、待遇等について質問があった。病児病後児保育事業の29年度利用者の延べ数は473人で、あさぎり町は237人であった。

## 人吉球磨広域行政組合議会

○平成30年11月30日(金)

人吉球磨クリーンプラザ大会議室にて第4回定例会が開催された。

一般会計及び特別会計3件の平成29年度歳入歳出決算認定については、決算特別委員会加賀山委員長から審議結果についての報告があり、原案のとおり賛成多数で認定された。

平成30年度一般会計、特別会計補正予算他5件についても原案のとおり可決された。

## 上球磨消防組合議会

○平成30年12月3日(月)

第2回定例会が開催され、認定1件、議案4件を原案通り全会一致で可決した。

平成29年度一般会計決算では、歳入総額5億7,403万1千円、歳出総額5億6,016万5千円、歳入歳出差引額1,386万6千円と原案通り認定した。

庁舎建設の経過は、現在、基礎工事中で、出来高11%となっている。



建設中の上球磨消防署庁舎



# 町の声

## 地域や子供たちに繋ぐ饅頭づくり



須恵（屯所）  
福田トヨカさん（右）  
田崎ミサトさん（左）

加賀山→今日はむらの食の達人にインタビュー  
 こんにちは、いつも美味しか饅頭作るんですね  
 田崎→前は小学校で「昔のおやつづくり」をしようたよ  
 加賀山→どきゃんとば、作んなったとですか  
 福田→ねったんぼとか、ソーダ饅頭とか、材料の小豆も米ん粉も自家製バイ  
 田崎→子供たちも初めて作るねったんぼは、粉まみれで大はしゃぎしとったもんね  
 加賀山→今新鮮組の活動は  
 田崎→毎年球磨川マラソン大会の時に饅頭や赤飯や栗おこわとか出すとばってん、「これが楽しみで、ここに来よる」と言う人もおんなるしねえ  
 福田→「また、来年も楽しみにしてます。」と笑顔で言わると、準備は大ごとばってん、もうちいっと頑張らんばねって言いよるところバイ  
 ---子供たちとの写真を見ながらとても温かな笑顔のお二人でした---

## 未来を語り、未来を実現できる場を

あさぎ町は大変魅力あふれる町ですが、閉鎖的な感覚と過去に執着する方が多いと感じています。もっと外に、世界に目を向け物事を知る必要があると思います。若者は柔軟な発想と挑戦を、先輩方は経験と知識を持って、一緒になって未来を作り上げていく。そんな意識が重要です。

今後はあさぎ町だけでなく、人吉球磨一丸となって未来を考えていくことは必須だと思っています。そんな未来を語れ、かつ実行できる場を作っていきましょう。1～2年後の未来ではなく、10～20年後の未来です。過去にはリスペクトの気持ちを持つが執着はせず、未来に変化と希望、また、新たな価値を継続的に生み出す力を一緒に作り上げていきましょう。



岡原（竹野）

松本 光世 さん

### 【表紙の写真】

上球磨消防団連合会放水競技大会において、あさぎ町代表13分団1部、14分団2部が出場。写真は準優勝を飾った14分団2部（庄屋・仁王）。

### 編集後記

いよいよ平成が終わり、5月から新しい元号に。

平成時代、様々な事件や大きな自然災害が発生しました。そして、強い絆が生まれました。しかし、世界のリーダーの中には自国第一主義が台頭し、危惧されるどころです。人類が支え合う時代が早くやってきて欲しいものです。



（久保田久男）

### 編集・発行責任者

議長 徳 永 正道

### 広報調査特別委員会

- |      |             |
|------|-------------|
| 委員長  | 難 波 文 美     |
| 副委員長 | 橋 本 誠       |
| 委員   | 溝 口 久 峰 男   |
|      | 久 保 田 瑞 津 子 |
|      | 加 賀 山 貴 純   |
|      | 市 岡 貴 純     |